

ひらかたヘルパー通信 《第16号》

* 枚方市訪問介護事業者会には、114 事業所が加入をしています。(2019年3月31日現在)*

平素は当会にひとかたならぬ御愛顧を賜り、ありがとうございます。
先の総会におきまして、役員改選により新たな顔ぶれとなりました。
一年間どうぞお付き合いのほど、宜しくお願いいたします。

2019年7月7日 発行

枚方市訪問介護事業者会

会長 今岡 望

広報：福留・今城・梶本・松岡

事務局（おでかけ／蕨内）

枚方市樟葉朝日 1-21-8

TEL 072-809-4416

URL <https://hirakata-houmonkaigo.com/>

MAIL info@hirakata-houmonkaigo.com

支えあい

つながる訪問介護

つなげる次世代



2019年度新役員／ニッパパーク岡東中央にて



枚方市
ひこぼしくん

今号の内容は・・・

- 新役員紹介／会長の挨拶
- 第11回通常総会 及び『記念講演会』の報告
- 第1回「研修会」 及び 第1回《楽集会》の報告
- 私たちのまちの事業所紹介「事業所リレー」
- 案内（研修）予告 / 編集後記

2019年度・新役員紹介



－ 会長就任三年目挨拶 －

昨年度に引き続き、会長を務めることになりました 今岡 望 です。
当会は発足11年目となりました。高齢者の方々がいついつまでも、ご自宅で暮らしていけるように、私たちは事業者会の意義を見だし、役割を果たしていかなければなりません。

具体的には、訪問介護事業所を運営する上での課題解決に向けての取り組みやそこで働く職員の就業環境の改善に向けた取り組みが出来るよう、役員一同力を合わせ活動していきたいと考えております。

また会の活動は、この広報誌「ひらかたヘルパー通信」と、昨年開設したホームページを活用するとともに、今年はブログを開設し、皆様にお伝え出来るように務めてまいります。

今年度もどうぞよろしく願いいたします。



会長

一般社団法人CREDO
ヘルプケア・クロド

いまおか のぞむ

今岡 望

副会長（研修担当付）

事務局長



副会長（広報担当付）



事務局次長 （書記担当）

訪問介護ステーションみどり
中井 正人



おでかけ
藪内 充俊



ぽぷら枚方公園
福留 はなえ

アベール咲
崎高科 美和子



幹事（広報・web 担当）



枚方市ホームヘルパーステーション
梶本 律子



訪問介護「まごころ」
松岡 扶美代



オリックスケアサービス香里ヶ丘
今城 清美

幹事（研修・実技講習会・楽集会担当）



ヘルパーステーションそおれ
一宮 明



訪問介護わたしの家
岡田 香織



かなえケアサービス
牟田口 定秋

顧問

会計

会計監査



枚方市長寿社会部
地域包括ケア推進課
遠藤 正崇



あっとほーむヘルパーステーション
柳田 透



ひよどり介護サービス
迫田 貴子

第11回通常総会



枚方市長寿社会部
地域包括ケア推進課
課長 矢野 様



枚方市介護支援専門員
連絡協議会
会長 遠竹 光子様



枚方市デイサービス
連絡協議会
会長 鬼村 征和 様

2019年4月12日(金) 13時15分より

『枚方市訪問介護事業者会 第11回通常総会』
を開催。出席32事業所、委任状47事業所の合
計議決権行使数79事業所で会員総数（総議決権
数）の過半数を超え、全ての議案が承認され、無
事終了いたしました。

会員事業者の皆様に厚くお礼を申し上げます。

記念講演会 ～介護福祉士の未来～



～ズバリ！介護福祉士に求められること～

【2019年4月12日(金)14時～16時】

講師：浅野 幸子氏【公益社団法人 大阪介護福祉士会 会長】

社会福祉の増進に寄与することを目的とし、介護福祉士という国家資格が誕生して32年。タイムコストを意識し、専門職としての役割、特徴を遺憾なく発揮し、訪問介護事業所各々が強みを持っていけるように頑張っていきましょう。ととても熱いお話をして頂きました。



タイムコストを常に考える
～投資と回収の循環～
時間価値を常に意識する
タイムコストを考える
自分の時間をうまく投資する生き方
人間に一番平等に配分されている時間
を有効に使う＝価値を生む

・・・参加者の声・・・

- ◎ 学び続ける事の必要性和大切さを知り、業務に追われるばかりではなく、自分で時間を作り出しどんどん外に出て勉強をしていこうと思いました。
- ◎ 介護福祉士として社会貢献が出来るよう人材育成にも目を向けながら、自己成長を意識していこうと思いました。

「大災害時における訪問介護事業所のリスクマネジメント」

～事件は現場で起きている～

備えを始めませ



講師：烏野 猛 氏

(びわこ学院大学教授／一般財団法人 烏野財団 代表理事)

～プロフィール～

烏野猛氏の掲げるキーワードは「福祉」と「法律」。

どのようにして災害に備えておくのか。またどのようにして利用者、事業所、自分たちの家族を守っていくのかを問いながら、全国各地で公演を行っている。各メディアにも登場し、注目を浴びています。

昨年は、大きな地震と台風があり、どの事業所でも大変な思いをした事と思います。訪問介護事業者会でも「災害への備え」をテーマに研修や楽集会を実施してきました。災害は様々なケースがあり、何をどう備えていいのかわからなくなっているのが実情ではないでしょうか。今回の研修では、災害対策をテーマに研究されている、烏野猛氏をお招きしました。

講義では、「災害別のマニュアルよりも災害によるインフラのダメージ毎のマニュアルが重要」。また「3日間、停電・断水状態が続いたら…」訪問先の利用者に対して、どのように生活援助や身体介護ができるのか。事前の備えに、事後の手順（初動対応）など考え方のヒントをいただきました。加えて、東日本大震災における裁判事例（宮城県山元町立保育所の事例）からは、「避難したのか、とどまったのかだけではなく、行動の根拠となる予見義務（予見の可能性）のあり方が問われている」とお話頂きました。参考になる内容が盛り沢山だったのは勿論ですが、熱弁で引き込まれ、あっという間の2時間でした。

重説への記載。警報：特別警報クラス発令→訪問ができないことを家族に周知。

情報入手の手段にワンセグ機能付き携帯端末。

スマホ利用の方は、NHKニュース防災アプリの入手がお勧め。

大規模災害は平日より土日祝日・深夜から朝方に発生する確率が高い。

車は一番の防災備蓄器
週末はガソリンを満タンに！

停電の際、首から下げる
ペンダント式ライトが便利。

～第1回楽集会～ 2019年5月25日(土) 14:00～16:00

少人数で学ぶ新しい学習会(楽集会)を定期的を開催中!

今回のテーマは『求められているサ責業務って何?』

～まずは現在地を確認しませんか?～



サービス提供責任者は、訪問介護事業所が利用者にサービス提供するにあたり必要な業務の多種多様な役割を担います。サービスの受付から始まり、ヘルパーの選定、訪問介護計画書の作成、担当者会議の出席、ヘルパー育成・管理、関連する機関との連携など、様々な業務があります。

今回の楽集会では、日々多忙な業務に追われている皆さんの様子や、ちょっと聞いてみたい他事業所の業務の様子など、管理者やサ責ならではの対話ができました。

当日にでた、困りごとを一部ご紹介!

☆サービス提供記録について…

- ・ヘルパーより援助後の記録を記入する時間を5分取っているが記入する時間が足りないとの報告があります。
- ・うちは、タブレットを使っていますが、同じ様に「入力に時間がかかる」と言われます。

☆サ責の事務処理が追いつかない。どうしていますか?

- ・必要書類を減らしてもらえれば助かりますが……。
- ・ソフト会社の書式をそのまま使用しています。
- ・初回訪問時や、サービス担当者会議の書式を工夫しているが、それでも追いつかなくて。
- ・手書きで記入後、ソフトに入力する暇がありません。でも入力が出来ていれば、次回変更があった箇所のみを変えれば良いのはわかっているのですが時間が足りなくて。取り敢えず、手書きのものをファイルに挟み、そのまま次の段階に進んでしまう事も多々あります。

☆訪問忘れはないですか? そんな時はどうしていますか?

- ・サ責が変更の連絡を忘れていた事があり、ひたすら謝罪しました。
- ・明日、訪問予定となっている利用者の確認を前日ヘルパーに連絡。でも、それに手間がかかってしまいます。



その他

☆利用者不在時の対応

☆困難事例のお話

☆認定が決定していない利用者との契約をどうしているか など

事業所ルー！！第6弾！！



このコーナーでは、枚方市内にある訪問介護事業所にインタビューを行い紹介します！！
また最後には、次のインタビューを受けて下さる事業所を紹介していただく『リレー方式』です！

今回は『訪問介護わたしの家』のご紹介です。

事業所所在地 〒573-1164 枚方市須山町 38 番 18 号 Tel 072-898-2216 (直通)

Q1.まず始めに、皆さんの介護歴を教えてください。

A1.【岡田さん】 介護経歴は 18 年（わたしの家では 12 年目）...
デイサービスで勤務していましたが、訪問介護に移動を希望。
訪問介護は、利用者と一対一なので向いていると感じました。
3 年前に管理者を任される事となり、サ責との兼務なので迷う事も
ありますが、ボチボチと頑張っています。

【渋谷さん】 介護経歴は 22 年（わたしの家では 12 年目）...
介護用品の会社で勤務しており、得意先のデイサービスに転職した事
が介護の現場で働くきっかけとなりました。管理者の岡田さんのもと、
サ責として持ちつ持たれつで働いています。

【清水さん】 介護経歴は 8 年（20 代）...
今年の 4 月よりサ責となり、モニタリングや実績入力などを始めたば
かりです。利用者の方から信頼されるように頑張っています。



左から
清水さん/渋谷さん/岡田さん

Q2. わたしの家の魅力についてお聞かせください。

A2. 大学をイメージして建てられたデイサービスとサービス付き高齢者住宅
に併設しています。医療面でも力を入れており、喀痰吸引・経管栄養に
対応できる職員は 13 名。長く在宅生活を続けられるようにサポートで
きる体制があります。通学支援・育児支援・多胎児支援・ひとり親支援
も行っています。



Q3. 利用者数、可動時間はどれくらいですか？

A3. 訪問介護 107 名(総合事業 34 名)障がい者支援 47 名・移動支援 27 名・通学支援 5 名です。
稼働時間は 7 時～22 時。内訳では、身体介助(入浴介助・通院介助)20%。生活援助 80%です。

Q4. ヘルパーさんの人数や年齢層を教えてください。

A4. 常勤 2 名。登録ヘルパー 38 名(うち男性 9 名)。20～30 代が 3 名。40～50 代が 20 名。
60～70 代が 5 名です。登録ヘルパーさんの訪問件数は、1 日平均 8 件です。

Q5. 今後の展望をお聞かせ下さい。

A5. 若い人材を育成する為、スキルアップ研修を試みています。重度の方のケアにも自信を持って
訪問できるように、介護の現場で働く事が楽しいと思えるように育てていきたいです。
これからもずっと居心地のいい職場でありたいと思います。

次回の事業所紹介は・・・
K Y K 訪問介護サービスさんに伺います！



《案内予告》

1. 第2回楽集会

「ヘルパーの指導ってどうしてですか？」

日時：2019年8月24日（土）14:00～16:00

場所：ぽぷらメディカルサービス枚方公園事業所

定員：15名（先着順）（徒歩・自転車・バイクでお越し下さい）

参加費：無料（会員事業所）

※未加入の事業所は当日加入でご参加出来ます。

2. 今秋以降の予定

◎第3回楽集会・・・2019年10月頃予定

◎介護実技講習会・・・2019年10月頃予定

◎ターミナルケアについて・・・2019年11月頃予定

※お問い合わせは、事務局（072-809-4416）まで

《編集後記》

新しい元号令和が始まり、皆さんの事業所でも様々な書類の内容変更など、いつになく多忙な日々を過ごされたことと思います。又、今春は改元とゴールデンウィークが合体した前代未聞の大型連休がありましたが、満喫できた介護業界の方は少なかったのではと感じます。介護業界では人材不足が問題視されており、介護職は高度な専門性が求められ、さらに適性が大きい職業であるにもかかわらず、その待遇が他産業よりもかなり低いのが現状です。在宅介護の現場でも、色々な問題について、国が動かないと変わらないという印象を受けます。課題がなかなか解決しないのは、政策が進むスピードが遅い、的を得ていないからだという声もあります。

先日の記念講演「介護福祉士の未来」にて、大阪介護福祉士会の浅野幸子氏も仰っていましたが「だからこそ介護者自身ができることから自発的に動いていくことが求められる」と…まだまだ、私たち現場のヘルパーだからこそ、できることがあると思います。私も真剣に考えていかなければならないと痛感しています。（福留 はなえ）